

自動車整備のPRイベント 「車ふれあい祭り2016」を開催

●山梨県自動車整備商工組合

TOPICS

山梨県自動車整備商工組合(荻原公明理事長
組合員912名)は、10月29日(日)に(一社)山梨
県自動車整備振興会と共催で甲府市「アイメッセ山
梨」において「車ふれあい祭り2016」を開催した。

会場では様々なイベントが実施され、多くの来場
者を集めた。特に注目を集めた午前中の「第21回
山梨県自動車整備技能競技大会」では、故障個所
の特定や原因を探るための統一の課題を課した車



両が持ち込ま
れ、各支部から
選出された企
業の従業員や
若手後継者ら
のチームによる
競技が行われ、
企業の従業員

や家族をはじめとして一般来場者の声援の中、山梨
県の自動車整備業界を担っていく若き整備士たち
の熱き戦いが繰り広げられた。

組合では、業界の発展のためには技術力が高く
安全で安心できる自動車整備工場であることを
ユーザーに向けてPRすることが必要であると考え、
これまで組織内部で開催していた競技大会を、技術
力向上を目指す姿勢をアピールするために一般公
開とした。

また会場では、愛車に関する悩み・疑問などに答
える自動車なんでも相談コーナーや最新技術の自
動車ブレーキを体験するコーナーの開設、多数のな
つかしの車の展示やスタンプラリークイズ参加者を
対象にしたお楽しみ大抽選会なども行われた。また、
屋台コーナーではグルメ料理が提供されて、社会貢
献の一環として売り上げの一部が交通遺児の支援



のために寄付された。なお組合では、事業所が県内
各地に点在していることから「子供110番のお店」
の取り組みも進めており、地域に愛される自動車整
備工場になることも目指している。

多くの来場者を集め開催されたイベントは、午後
3時の競技大会表彰式をもって盛会裏のうちに閉
会した。